

AREA MAP



名称 三見橋
登録番号 35-0021
構造 石造単アーチ橋
年代 大正3年(1914年)
登録履歴 原簿記載年月日 平成10年10月9日
 官報告示年月日 平成10年10月26日

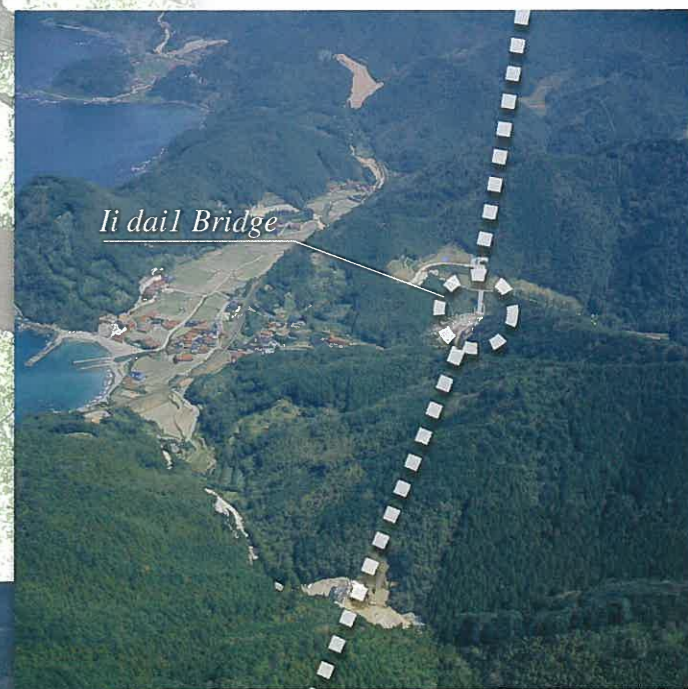
【発注者】 国土交通省 中国地方整備局 山口河川国道事務所
 〒747-8585 山口県防府市国衛1-10-20 TEL.0835-22-1785
 萩三隅道路監督職員詰所 TEL.0838-27-5021

【施工者】 極東工業株式会社 飯井第1橋作業所
 〒759-3802 山口県長門市三隅中1715-1 TEL.0837-42-1510

Ii dai Bridge Construction

萩・三隅道路

飯井第1橋上部工事



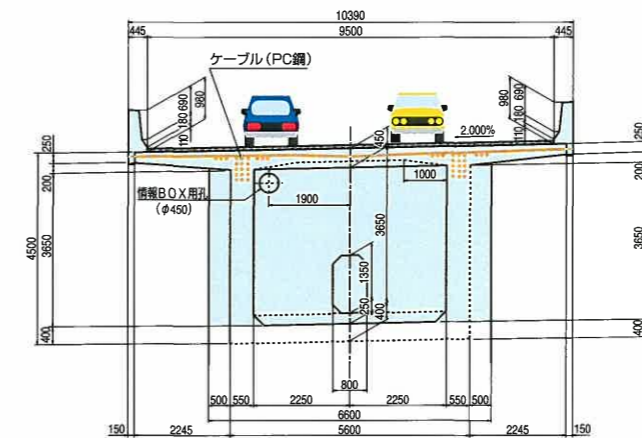
This construction constructs up construction of the 1st bridge of Ii among construction of general national highway No. 191 Hagi and the Misumi road.

飯井第1橋上部工事

工事概要

工事名	工事内容
萩・三隅道路飯井第1橋上部工事	橋種 プレストレストコンクリート道路橋
施工場所 山口県長門市三隅中～山口県萩市三見地内	構造形式 PC5径間連続ラーメン箱桁橋
工期 自 平成16年12月22日 至 平成18年3月31日	橋長 302.000m (道路中心)
発注者 国土交通省 中国地方整備局 山口河川国道事務所	有効幅員 9.500m (非常駐車帯部13.000m)
施工者 極東工業株式会社 飯井第1橋作業所	支間 35.100m+58.000m+2@80.000m+47.100m
	桁長 301.500m
	斜角 90° 00' 00"
	縦断勾配 1.200%～3.000%
	横断勾配 2.000%
	荷重 B活荷重

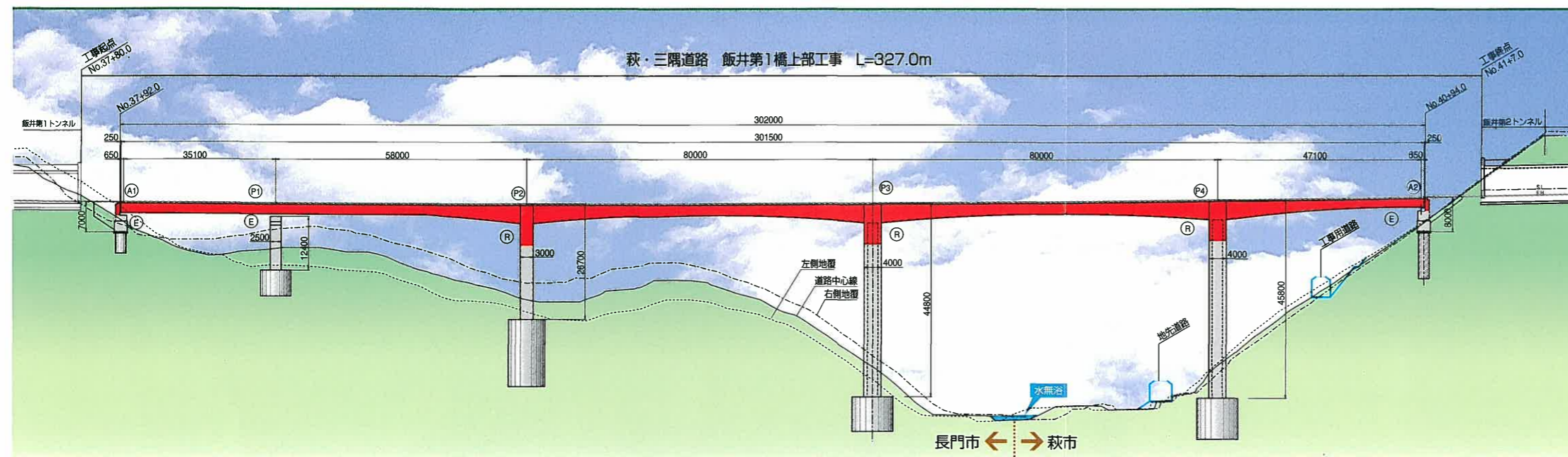
標準断面図



橋ができるまで

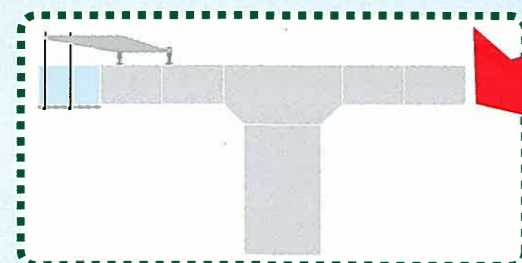
- P4脚頭・柱頭部施工**
 P4の橋脚に柱頭部（張出施工となる基礎）を施工します。
- P4張出施工/P3脚頭・柱頭部施工**
 P4の柱頭にワーゲンを組立て、ワーゲンにより1ブロック（3.0m～4.0m）ずつ橋体を施工していきます。各ブロックはプレストレスにて接合していきます。P4の施工完了後にワーゲンを解体し、P3柱頭部の施工を行います。
- A2側径間施工/P3張出部施工/P2脚頭・柱頭部施工**
 A2側径間部分の橋体は吊り支保工にて施工します。P4で解体したワーゲンをP3の柱頭部で組立て橋体の施工を行います。P2の柱頭部を施工します。
- P3-P4中央併合/P2張出部施工**
 P3とP4の中央径間部分を吊り支保工で閉合します。P3で解体したワーゲンをP2の柱頭部で組立て橋体の施工を行います。
- A1-P1支保工部施工/P2-P3中央併合**
 A1-P1部分を支保工（支柱や仮設桁）で施工します。P2とP3の中央径間部分を吊り支保工で閉合します。
- 橋面、付属物施工**
 高欄および道路付属物などを施工して橋が完成します。

全体図（側面）



ワーゲンとは

ワーゲン（移動作業車）を使った張出し架設は主桁を橋軸方向にワンブロックずつ区分し、橋脚側からワーゲンをを用いて左右同時にブロックを張出していく方法です。



プレストレストとは

みなさんは、鉄筋コンクリート（RC）はご存じかな？コンクリートの中に鉄筋を入れて強化したものです。他にもプレストレストコンクリート（PC）というものがあり、飯井第1橋上部工事で使われている工法です。プレストレストとは、あらかじめ圧力を加えたという意味。これにより強度を得られ、RCよりも長いスパンの橋ができるのです。

